

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2008 年度(財)日本陸上競技連盟競技規則ならびに大会要項及び申し合わせ事項により実施する。

2. 練習場および練習について

練習に関する注意事項(プログラム19P)を確認のうえ、危険防止に十分注意し、係員の指示に従い行うこと。

3. 招集について

(1) 招集所は、本競技場第 4 ゲート入口(外側)付近に設ける。

(2) 各種目の招集開始時刻と招集完了時刻は、その競技の開始時刻を基準とし下記のとおりとする。

※男女 5000mは組ごとに招集時間が異なる。(競技日程 参照)

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻	種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	1～4組 30分前	1～4組 20分前	棒高跳	60分前	50分前
	5～7組 15分前	5～7組 5分前	投てき競技	50分前	40分前
跳躍競技	50分前	40分前	砲丸投	40分前	30分前

(3) 競技者は、招集開始時刻がきたら、招集所で待機し、係員から最終点呼を受け、係員の誘導により競技場に入る。

(4) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバーカードを受け取る。

(5) 同時に 2 種目に出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が、「2 種目出場届け」に記入し、招集開始時刻までに招集所の競技者係に提出する。

(6) リレー競走に出場するチームは、所定のリレーオーダー届用紙に記入し、**招集完了時刻**の1時間前までに、招集所競技者係に提出する。(用紙は招集所に準備する)

(7) 代理人による最終点呼は認めない。招集完了時刻に遅れた場合は、該当種目を棄権したものととして処理する。

4. ナンバーカードについて

(1) ナンバーカードは、配布された大きさのままで明瞭に見えるようにユニフォームの胸部・背部につける。

(2) トラック競技に出場する競技者は招集所で配布された腰ナンバーカードを右腰部につける。

ただし、男女 5000m、男女 10000m、女子 5000mW、男子 10000mWについては左右の腰部につける。

5. 競技について

(1) トラック競技は全て写真判定装置を、砲丸投を除く投てき競技は光波距離計測装置を使用する。

(2) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載順で行う。

(3) 棄権する競技者は、「棄権届」に所定の事項を記入の上、招集開始時刻までに**所属連盟事務局**に届ける。

(4) 準決勝・決勝の組合せ及びレーン順は、主催者が公正に決定し、その結果を番組表示板(メインスタンド下の玄関南側付近)に掲示する。

(5) タイムによる「+α」のある競技種目は、規則第 167 条により決定する。同記録が出た場合は 1000 分の 1 秒単位を考慮して判定し、それでも決められないときは抽選とする。

(6) 男子 200m は、決勝進出者以外の上位 8 名により B 決勝を行う。ただし、表彰並びに対抗戦の得点の対象とはしない。

(7) 三段跳の踏切板は、男子 13m・女子 10mの地点に設置する。

(8) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。

種目	練習	1	2	3	4	5	6	7	
男子走高跳	1m90 2m00	1m95	2m00	2m05	2m10	2m15	2m18	2m21	以後3cm づつ上げる
女子走高跳	1m50 1m70	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m78	1m81	以後3cm づつ上げる
男子棒高跳	4m50 5m00	4m60	4m70	4m80	4m90	5m00	5m10	5m20	以後10cm づつ上げる
女子棒高跳	2m90 3m60	3m00	3m20	3m40	3m50	3m60	3m70	3m80	以後10cm づつ上げる

- ①荒天、その他特別の状況が生じた場合、審判長の判断により変更することがある。
 - ②棒高跳においては、男子5m00、女子3m60の試技順に足あわせの時間を設ける。
 - ③優勝決定のためのバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。
- (9)男子 10000mWの競技者は、60分を過ぎて新たな周回に入ることはいできない。

6. 競技場への入退場について

競技場への入退場は、全ての競技役員の指示により行う。

7. 競技用靴・用器具について

- (1)競技場は全天候舗装である。スパイクの数は11本以内で、長さ9mm以下とする。ただし、走高跳とやり投は、12mm以下とする。また、スパイクの先端近くで長さの半分以上は4mm四方の寸法に適合し先端が鋭利なものは使用できない。
- (2)競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、棒高跳用ポール、投てき用器具は、各人所有のものを検査の上使用することができる。検査後の用器具は、主催者預かり扱いとし、投てき用器具は全競技者が使用できるものとする。検査時間は、各競技種目の競技開始2時間前より、招集開始時刻までに招集所で行う。棒高跳用ポールについては、跳躍場で競技役員が随時検査を行う。
- (3)フィールド競技で助走路に使用できるマーカーは、主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。サークルから行う競技はマーカーを1個だけ使用することができる。

8. 抗議・上訴について

- (1)競技の結果または行為に関する抗議は、その種目の結果の正式発表後30分以内(次のラウンドがある場合は15分以内)に行わなければならない。
- (2)競技の結果または行為に関するいかなる抗議も、まず第一に競技者自身または代理人から審判長に対して口頭でなされなければならない。抗議受付窓口は所属連盟事務局とし、担当総務員を経て審判長にとりつがれる。
- (3)上訴審判員に上告する場合は、審判長によってなされた決定の公式発表から30分以内(次のラウンドがある場合は15分以内)に、競技者自身または代理人が自書し、担当総務員が署名した文書と、預託金10,000円を添えなければならない。この預託金は、抗議が受け入れられなかった場合は没収される。

9. ドーピングについて

ドーピングコントロールテストはIAAFの規則に従い実施する。ドーピングコントロールテストを指示された競技者は、競技役員の指示に従ってテストを受けること。

10. 表彰について

- (1)表彰は各種目決勝終了後に行う。3位までの入賞者は速やかに表彰控え所に集合すること。
- (2)各種目の優勝者には選手権賞、3位までに賞状および副賞を授与する。
- (3)団体総合6位までの団体および優秀選手の表彰は、閉会式で行う。総合得点が同点の場合、優勝種目の数により決定する。なお、優勝種目同数の場合、2位の数により決定する。以下これに準ずる。

11. その他

- (1)トラック競技において、スタート前に脱衣した衣類等は、競技役員が指示した場所に置くこと。これらの衣類等は、直ちに係員によってフィニッシュライン付近に運ばれるので、フィニッシュ後各自受け取ること。(4×100mRはアンカーのみ)
- (2)更衣は本競技場1階の更衣室を使用できる。IDカードを提示し、入室することができる。更衣・シャワーのみに使用し、荷物は各自で管理すること。
- (3)貴重品類は各自で保管すること。万一紛失・盗難にあっても主催者は責任を負わない。
- (4)応急処置を必要とする事故が発生した時は、大会本部に連絡し処置を受けること。なお応急処置後の治療は個人の負担とし、以後の責任は負わない。
- (5)棒高跳のポールの返送は、競技終了後、宅配業者(競技場正面付近のテント)に委託することができる。送料は競技者負担とする。

練習に関する注意事項

1. 練習会場および使用時間は、下記日程表とする。
2. 練習は、競技役員の指示および各チームの監督等の指示のもと、事故防止に十分配慮し行うこと。
3. 練習に使用する用具は、原則として各自持参とする。
4. スパイクのピンの長さは、9mm 以下とする。但し走高跳・やり投については、12mm 以下とする。
5. 練習におけるレーンの使用については、次の通りとする。
 メイン競技場 1～4レーン＝中・長距離種目、5～9レーン＝短距離種目
 補助競技場 1～2レーン＝中・長距離種目、3～5レーン＝短距離種目、6レーン＝ハードル種目 400mH
 7～9レーン＝ハードル種目

会場名	競技種目	9月25日(木)	9月26日(金)	9月27日(土)	9月28日(日)
メイン競技場 ・全天候舗装 ・9レーン	トラック種目	13:00～17:00	9:00～15:00	×	×
	ハードル種目	×	×	×	×
	走幅跳・三段跳	×	×	×	×
	棒高跳			女子 10:00～11:00	男子 9:00～10:00
	投てき種目	×	×	×	×
補助競技場 ・全天候舗装 ・400m6レーン ・直線路のみ9レーン	トラック種目	×	9:00～20:30	7:15～20:30	8:00～17:00
	ハードル種目	×	9:00～17:00	8:00～17:00	8:00～14:30
	走幅跳・三段跳	×	9:00～17:00	8:00～17:00	8:00～12:30
	走高跳	×	11:00～16:00	8:00～16:00	8:00～10:30
	棒高跳	×	11:00～16:00	9:00～16:00	×
	砲丸投	×	11:00～16:00	8:00～16:00	8:00～10:30
	やり投	×	11:00～16:00	8:00～16:00	8:00～11:30
投てき練習場(運動広場)	円盤投	×	11:00～13:00	13:00～16:00	8:00～ 9:30
	ハンマー投	×	14:00～16:00	9:00～12:00	11:00～14:00

NDソフトスタジアム山形 投てき器具一覧

男子やり (800g)

品名	数量
ニ シ スーパーII-90(シルバー)	1
ニ シ スーパー80-90(黄)	2
ニ シ ロング60-70(青)	2
ニ シ ミディアム50-60(クリーム)	4
ニ シ シュプリューム90(白)	5
サンドピック スーパーエリート80(白)	1
サンドピック チャンピオン(オレンジ)	1
ヘルド ノバII(シルバー)	1
ヘルド ノバIII(シルバー)	2
アポ ロ レーサー90(オレンジ)	1
アポ ロ オリピックゴールド100(紅白)	1
ノルデック マスター70(青)	2
ノルデック スーパーエリート80(白)	2
ノルデック スーパーエリート90(白)	2
エバーニュー (シルバー)	1
ニュートップ レーサー80(オレンジ)	1
合計	29

女子やり(600g)

品名	数量
ニ シ ミディアムDR30-45(赤紫)	1
ニ シ ロングDR45-55(青)	4
ニ シ スーパーDR55-65	4
ニ シ ミディアムDR30-45	1
ノルデック ダイアナ50(ピンク)	1
ノルデック ダイアナ60(橙)	1
ノルデック ダイアナ70(橙)	1
ノルデック ダイアナ80(橙)	1
ヘルド カスタムII(紫)	1
ヘルド カスタムIII(紫)	1
アポ ロ レーサー55(黄緑)	1
アポ ロ レーサー70(オレンジ)	1
タイ ル ウインド(ゴールド)	1
合計	19

ハンマー (一般男子用 7,260g)

品名	数量
ニ シ タングステン製(橙)	5
ニ シ ダグタイル製(赤)	14
ニ シ 真鍮製	0
合計	19

ハンマー (女子用 4.0g)

品名	数量
ニ シ 鉄製(ピンク)	4
合計	4

円盤 (一般男子用 2.0kg)

品名	数量
ニ シ スーパー(黒)	7
ニ シ ウッド(水)	4
ギ ル (水)	4
ベル グ(茶)	4
合計	19

円盤(一般女子用 1.0kg)

品名	数量
ニ シ スーパー(黒)	7
ニ シ ウッド(水)	3
ギ ル (水)	3
ベル グ(茶)	4
合計	17

砲丸 (一般男子用 7,260kg)

品名	数量
ニ シ 真鍮製	6
ニ シ 鉄製	7
合計	13

砲丸(女子・中学男子用 4.0g)

品名	数量
ニ シ 真鍮製	1
ニ シ 鉄製	14
合計	15